



JTEKT

株主のみなさまへ

平成21年3月期 中間報告書

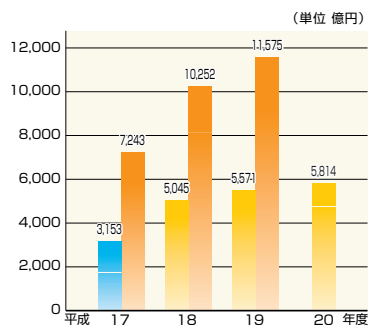
平成20年4月1日から平成20年9月30日まで

株式会社ジェイテクト

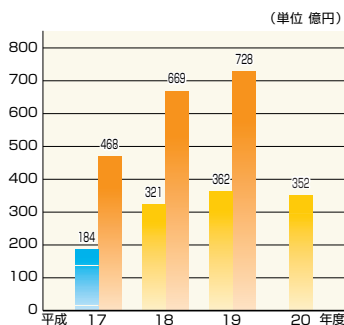
証券コード 6473

連結決算ハイライト

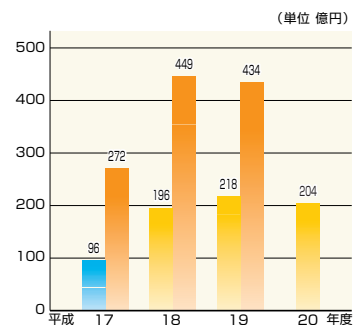
連結売上高



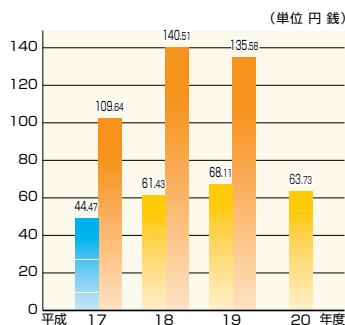
連結経常利益



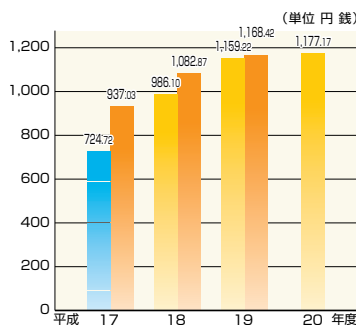
連結四半期(当期)純利益



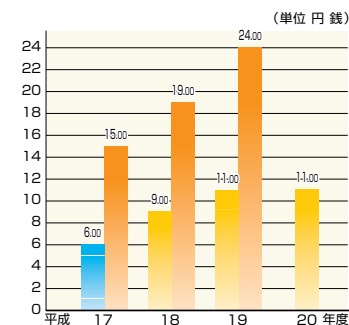
1株あたり四半期(当期)純利益



1株当たり純資産



1株当たり配当金



■ 光洋精工(第2四半期会計期間) ■ ジェイテクト(第2四半期会計期間) ■ ジェイテクト(通期)
平成19年度以前の第2四半期会計期間の数値は、従来の中間期の数値に相当します。

目次 —Contents—	連結決算ハイライト…………… 1	単独財務諸表(ご参考)… 4	株式の状況/株価の推移… 9
	株主のみなさまへ…………… 2	トピックス…………… 5-6	会社の概要…………… 10
	連結財務諸表…………… 3	海外事業…………… 7-8	

株主のみなさまへ Top Message

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜わり心から厚くお礼申し上げます。

当第2四半期におけるわが国経済は、原材料価格のさらなる高騰に加え、米国に端を發したサブプライムローン問題を契機とする金融市場の混乱が实体经济に及び、景気後退局面は北米のみならず、欧州、アジアにも波及し、景気は急激に悪化しました。

このような経営環境の中で、当社グループの平成21年3月期 第2四半期の連結業績は、売上高は5,814億58百万円と前年同期に比べ242億74百万円、率にして4.4%の増収を確保いたしました。

営業利益につきましては、鋼材等の材料値上げの影響により、341億60百万円と、前年同期に比べ29億21百万円、率にして7.9%の減益となりました。経常利益につきましても、352億86百万円、前年同期に比べ9億71百万円、率にして2.7%の減益となりました。また、四半期純利益も、204億66百万円と、前年同期に比べ13億42百万円、率にして6.2%の減益となりました。

当期の中間配当金につきましては、1株につき11円とさせていただきます。

今後の見通しといたしましては、サブプライムローン問題を背景とする世界的な金融市場の混乱等による消費低迷、急激な円高の進行による輸出環境の悪化などにより、当社グループを取り巻く経営環境は極めて厳しい状況となっております。

このような中で、当社グループといたしましては原価低減活動の推進による収益改善、経営資源の有効活用による収益基盤の強化につとめ、厳しい経営環境に対処してまいる所存であります。

株主のみなさまにおかれましては、なにとぞ変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年11月



取締役会長

山田隆哉

取締役社長

横山元寿

連結財務諸表 Consolidated Financial Review

四半期連結貸借対照表

当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日現在)

(単位 百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部		負債の部	
流動資産	497,895	流動負債	379,054
現金及び預金	58,514	支払手形及び買掛金	207,707
受取手形及び売掛金	247,348	短期借入金	70,302
有価証券	16,529	その他	101,044
棚卸資産	135,633	固定負債	172,447
その他	40,837	社 債	30,000
貸倒引当金 △	967	長期借入金	74,118
固定資産	451,634	その他	68,328
有形固定資産	353,220	負債合計	551,501
機械装置及び運搬具	178,745	純資産の部	
その他	174,475	株主資本	369,805
無形固定資産	6,027	資本金	36,879
のれん	80	資本剰余金	99,527
その他	5,946	利益剰余金	233,760
投資その他の資産	92,386	自己株式 △	361
		評価・換算差額等	8,250
		その他有価証券評価差額金	11,611
		為替換算調整勘定 △	3,360
		少数株主持分	19,970
		純資産合計	398,027
資産合計	949,529	負債及び純資産合計	949,529

四半期連結損益計算書

当第2四半期連結累計期間 (平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)

(単位 百万円)

科 目	金 額
売上高	581,458
売上原価	492,678
売上総利益	88,779
販売費及び一般管理費	54,619
営業利益	34,160
営業外収益	4,066
営業外費用	2,939
経常利益	35,286
特別利益	421
特別損失	1,140
税金等調整前四半期純利益	34,567
法人税等	12,710
少数株主利益	1,390
四半期純利益	20,466

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

単独財務諸表(ご参考) Financial Review

(要約) 四半期貸借対照表 当第2四半期会計期間末 (平成20年9月30日現在)

(単位 百万円)

科 目	金 額
資産の部	
流 動 資 産	288,058
固 定 資 産	386,368
有 形 固 定 資 産	168,640
無 形 固 定 資 産	3,932
投 資 そ の 他 の 資 産	213,795
資 産 合 計	674,427
負債の部	
流 動 負 債	237,599
固 定 負 債	134,229
負 債 合 計	371,828
純資産の部	
株 主 資 本	291,665
資 本 金	36,879
資 本 剰 余 金	99,520
利 益 剰 余 金	155,598
自 己 株 式	△ 333
評 価 ・ 換 算 差 額 等	10,933
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	10,933
純 資 産 合 計	302,598
負 債 及 び 純 資 産 合 計	674,427

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(要約) 四半期損益計算書 当第2四半期累計期間 (平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)

(単位 百万円)

科 目	金 額
売 上 高	345,923
売 上 原 価	309,429
売 上 総 利 益	36,494
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	25,455
営 業 利 益	11,038
営 業 外 収 益	10,177
営 業 外 費 用	1,127
経 常 利 益	20,089
特 別 利 益	324
特 別 損 失	1,756
税 引 前 四 半 期 純 利 益	18,657
法 人 税 等	5,144
四 半 期 純 利 益	13,513

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間配当金について

平成20年11月4日開催の当社取締役会において、平成20年9月30日最終の株主名簿に記載または記録された株主(実質株主名簿に記載または記録された実質株主を含む)もしくは登録株式質権者に対し、次のとおり中間配当を支払うことを決議いたしました。

- | | |
|------------------|-------------|
| 1. 中間配当金 | 1株につき11円 |
| 2. 効力発生日および支払開始日 | 平成20年11月28日 |

シール別体型ABSセンサ内蔵ハブユニットを開発

～軽量化、コストダウンを実現～



軽量化と組立工程の簡素化を実現した駆動輪用の「シール別体型ABSセンサ内蔵ハブユニット」を開発しました。

近年の車両運動制御の進化により、ABSをはじめとしたシステム制御技術が導入されており、足回り部品への荷重が増大しています。そのような状況の中、自動車の車体とホイールをつなぐハブユニットには、小型・軽量化が求められ、ABSセンサには信頼性が求められています。

今回の開発品は、ABSセンサをハブユニットに内蔵することで、ABSセンサ取付座が不要となり、小型・軽量化が可能となります。また、防水性を高める新構造は、部品点数の削減とともに、加工や組立工程も簡略化でき、お客さまのコストダウンにも貢献します。

当社は自動車の予防安全、部品の小型・軽量化、高効率化による環境にやさしい商品開発を目指してまいります。



工作機械2機種を開発

～マシニングセンタと複合研削盤を開発～



工作機械の新商品として、横形マシニングセンタ「FH800SXL」と、複合研削盤「TG5 グラインディングセンタ」の2機種を開発しました。

「FH800SXL」は、大型エンジンや航空機、エネルギー関連市場向けの横形マシニングセンタで、市場の強い需要を受けて開発されました。直径1.8メートル、高さ1.6メートル、重さ3トンまでと、従来機よりも大きなサイズの工作物が加工できます。加えて、加工時間短縮による生産性向上や、多彩な素材を加工できるといった特長があります。

「TG5 グラインディングセンタ」は、複数の砥石を自動で切り替えることで、円筒工作物の外径、端面、内径を1台で加工できる複合研削盤です。世界トップクラスの加工精度と、砥石切り替え速度で、高精度・高能率な複合研削を実現しています。

マシニングセンタ……多数の工具を自動で交換し、多種類の切削加工が一度の工作物の取り付けで可能な工作機械。
研削盤 …………… 回転する砥石を使用し、研削加工を行う工作機械。一般的に切削加工より精度の高い加工が可能。



FH800SXL



TG5 グラインディングセンタ



当社が地球環境を意識したさまざまな活動を行っていることを社内外に示すためのシンボルマークとして制定したものです。

トルセンユニット国内生産400万台達成

～オンリーワン商品として着実に成果を上げる～

駆動力配分機構であるトルセンユニットの生産が、1989年12月に第1号を制作して以来、国内累計生産台数が400万台を達成しました。

トルセンユニットは、アクセルに素早く反応して、前後、左右輪に最適なトルク配分を行う機構で、自動車の優れた操縦安定性と高い走行性能を実現するオンリーワン商品です。スポーツ系・SUV系4輪駆動車を中心に、世界のカーメーカーに幅広く採用されており、高い評価をいただいています。生産は、国内では関係会社である豊田工機トルセン株式会社で、海外ではベルギーと米国で行っています。

2010年には、国内生産500万台を達成する予定です。



CSRレポート2008



CSRの取り組みを充実 –CSRレポート2008を発行–



～人々の幸福と豊かな社会づくりに貢献するために～

社会のみなさまに「ありのままのジェイテクト」を知っていただくべく、当社の社会貢献活動やコンプライアンス、環境保護活動などをまとめた「CSRレポート2008」を9月に発行しました。昨年までは社会・環境報告書として環境報告を重視して発行していましたが、CSR（企業の社会的責任）が注目される中、当社の基本的な考え方、ビジョン等を加え、今年よりCSRレポートといたしました。

また、最新のCSR取り組み事例として、オゾン作用で廃液を浄化する『オゾン無気泡溶解法』による工場廃液処理システムを国内で初めて導入し、今年10月から当社工場で稼働しています。同処理法は処理効率と省エネ性能に優れ、廃棄物やCO₂の大幅削減に貢献しています。

今後も当社の企業目的である「社会の信頼に応え、モノづくりを通じて、人々の幸福と豊かな社会づくりに貢献する」ことを果たすべく、CSRの取り組みをさらに充実してまいります。

ホームページアドレス（CSRレポート）：http://www.jtekt.co.jp/csr/csr_rep_2008.html



田戸岬工場
オゾン発生装置

海外事業 Global Network

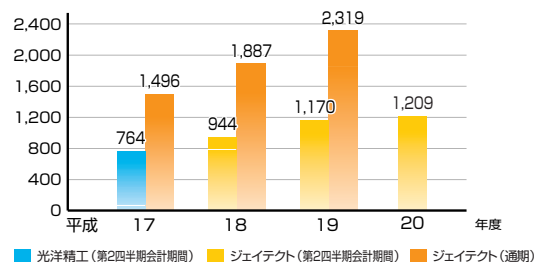
欧州

地域統括	3拠点
研究開発	2拠点
ステアリング製造	5拠点
ベアリング製造	2拠点
駆動部品製造	2拠点
販売、サービス	8拠点

計**22**拠点

地域別売上高

(単位 億円)



Topics

ステアリング鋳造部品 ラインオフ

チェコの当社現地法人「JTEKT AUTOMOTIVE CZECH PARDUBICE, S. R. O.」で、ステアリング鋳造部品のラインオフを記念し、式典を開催しました。式典には、チェコ投資庁や、ハルドピツェ市からも出席いただきました。欧州鋳造拠点として活動してまいります。



平成19年度以前の第2四半期会計期間の数値は、従来の中間期の数値に相当します。

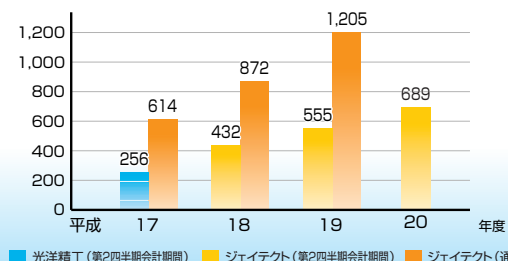
アジア・オセアニアその他(日本除く)

地域統括	2拠点
研究開発	2拠点
ステアリング製造	10拠点
ベアリング製造	8拠点
駆動部品製造	1拠点
工作機械製造	2拠点
販売、サービス	11拠点

計**36**拠点

地域別売上高

(単位 億円)



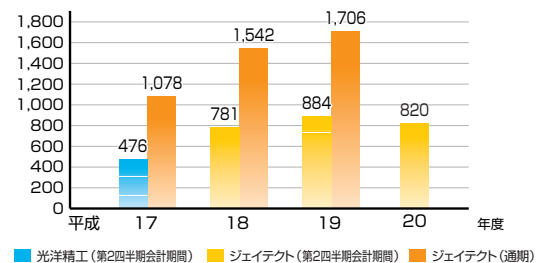
北米

地域統括	1拠点
研究開発	2拠点
ステアリング製造	4拠点
ベアリング製造	1拠点
駆動部品製造	1拠点
販売、サービス	4拠点

計13拠点

地域別売上高

(単位: 億円)



Topics

インドに新会社設立

インドのハリアナ州グルガオン市に工作機械の販売・サービスを行う新会社「TOYODA MICROMATIC MACHINERY INDIA LIMITED」を現地の研削盤最大手メーカーと合併で設立しました。インド市場でのさらなる拡販を目指します。



Topics

IMTSに出展

アメリカ最大の製造技術展であるIMTSに出展し、主に航空機産業、エネルギー関連産業に向けて当社の工作機械をアピールしました。当社ブースでは大型機が注目を集め、前回は上回るお客さまが訪れました。



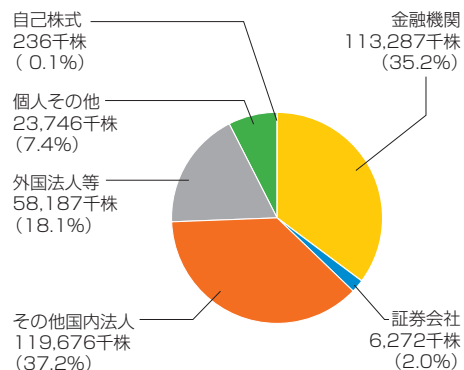
株式の状況／株価の推移 Stock Information

株式の状況 (平成20年9月30日現在)

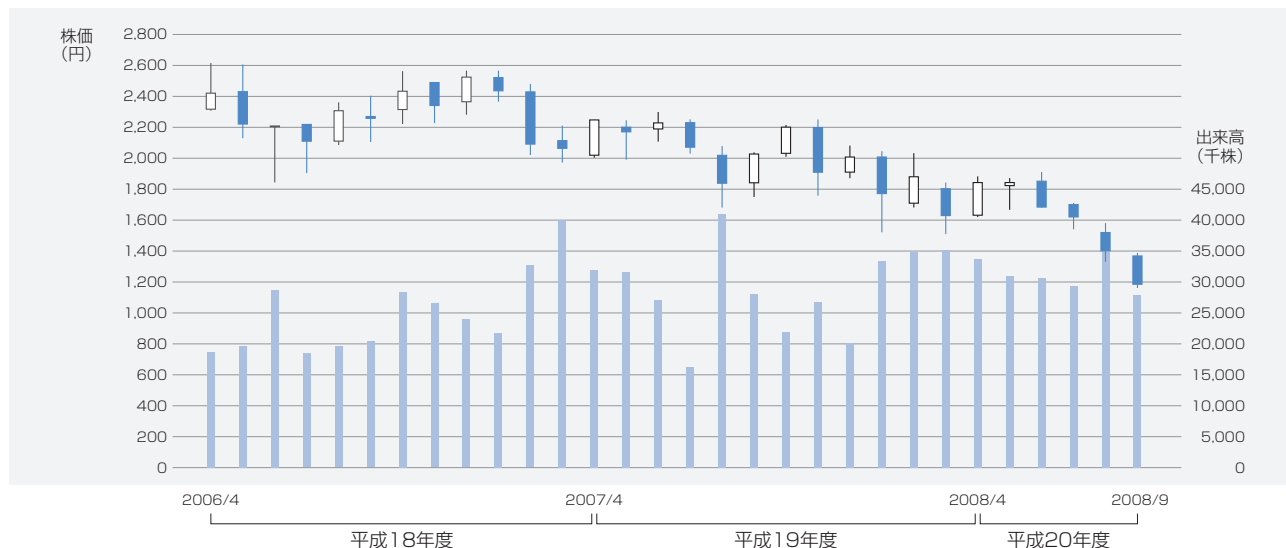
1. 株式の総数 発行可能株式総数 1,200,000千株
 発行済株式の総数 321,406千株
2. 株主数 21,031名
3. 大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)
トヨタ自動車株式会社	72,435
株式会社デンソー	17,611
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	17,405
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	14,950
日本生命保険相互会社	12,361
株式会社豊田自動織機	7,493
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4G)	6,841
株式会社りそな銀行	6,749
住友信託銀行株式会社	6,729
株式会社三井住友銀行	6,366

4. 所有者別分布状況 (発行済株式の総数に対する割合)



株価の推移



会社の概要 Company Profile

商号(社名)	株式会社ジェイテクト JTEKT CORPORATION
本店所在地	大阪市中央区南船場三丁目5番8号
本社所在地	名古屋本社 名古屋市中村区名駅四丁目7番1号 大阪本社 大阪市中央区南船場三丁目5番8号
電話番号	名古屋本社 052-527-1900 大阪本社 06-6271-8451
資本金	36,879百万円 <平成20年9月30日現在>
売上高	581,458百万円 <平成21年3月期第2四半期累計期間(連結)> 345,923百万円 <平成21年3月期第2四半期累計期間(単独)>
従業員数	33,965名 <平成20年9月30日現在(連結)> 10,248名 <平成20年9月30日現在(単独)>

取締役及び監査役 (平成20年9月30日現在)

取締役会長 山田隆哉	取締役副会長 田山田	取締役社長 横山山	取締役副社長 谷口敏克	専務取締役 妹尾泰輔	専務取締役 長井正修	専務取締役 久田修	専務取締役 取締	専務取締役 取締	専務取締役 取締	専務取締役 取締	専務取締役 取締	乾鈴楯伊米島内	木原藤田谷山	徹隆和孝	雄昭郎寛夫均志	杉武山深笹	山田崎谷津	拓味清紘恭	央生彦一士
---------------	---------------	--------------	----------------	---------------	---------------	--------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	---------	--------	------	---------	-------	-------	-------	-------

執行役員 (平成20年9月30日現在)

常務執行役員 大井	常務執行役員 中野	常務執行役員 井坂	執行役員 佐々木	執行役員 桑原	執行役員 廣藤	執行役員 貝角	道俊彦 野次郎	俊雅一 賢茲	執行役員 本正利	執行役員 井嶋博	執行役員 井隆	執行役員 執行役員	執行役員 執行役員	執行役員 執行役員	執行役員 執行役員	執行役員 執行役員	執行役員 執行役員	執行役員 執行役員	執行役員 執行役員	堀新高	内井橋	雄伴	介東和
--------------	--------------	--------------	-------------	------------	------------	------------	------------	-----------	-------------	-------------	------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	-----	-----	----	-----

単元未満株式を所有されている株主さまへ

当社株式につきまして、単元未満株式(1~99株)の買取請求、買増請求を行うことができます。

買取請求とは…… ご所有の単元未満株式を当社に時価で売却すること。

買増請求とは…… ご所有の単元未満株式と併せて1単元(100株)となるように、
不足する株数の株式の売り渡しを当社に請求すること。

お手続きの詳細につきましては、窓口となっております下記当社株主名簿管理人の住友信託銀行株式会社証券代行部までお問い合わせください。
(ただし、証券保管振替機構(ほふり)をご利用されている場合は、お取引の証券会社にお申し出ください。)

株主メモ

決 算 期 3月31日
定 時 株 主 総 会 6月
株 主 確 定 基 準 日 (1) 定時株主総会・期末配当金 3月31日
(2) 中間配当金 9月30日
その他必要のあるときは、あらかじめ公告
して基準日を定めます。

公 告 の 方 法 当社のホームページに掲載いたします。
http://www.jtekt.co.jp/ir/notification_h.html

上 場 証 券 取 引 所 東京、大阪、名古屋

株 主 名 簿 管 理 人 住友信託銀行株式会社
同 事 務 取 扱 場 所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)
(電話照会先)
〒183-8701
東京都府中市日鋼町1番10
住友信託銀行株式会社 証券代行部
(住所変更用紙のご請求) ☎ 0120-175-417
(その他のご照会) ☎ 0120-176-417

同 取 次 所 住友信託銀行株式会社 全国各支店